

明石市立大蔵中学校だより「2021年6月21日(第114号)」

書あり 師あり 友ありて

2年分の思いを胸に全力プレーで

= 第61回 明石市中学校総合体育大会に向けて =

学校長 平田 高之



昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、市総体だけでなく、東播、県、近畿、全国大会がすべて中止となりました。明石市においては、関係者が何とか3年生の今までの努力の成果を発揮する場を設定できないかということで、市総体の代替大会を開催することはできましたが、目標にしていた最後の大会がなくなり、74回生の先輩たちは本当に辛い悔しい思いをしました。

その後、夏から新チームになってからの新人大会は、一部無観客の競技もありましたが県大会まで実施され活躍の場は保証されました。本年度も、新型コロナウイルス感染症の第4波により、兵庫県では4月29日より再び緊急事態宣言が出され、6月21日まで延長されました。そのことにより、今の3年生の皆さんも、部活動の休止、再開後も土日の練習制限や合同練習、練習試合の自粛等、厳しい環境の中で、モチベーションを保ち練習を重ねることは難しかったと思いますが良く頑張ってくれました。

未だに新型コロナウイルス感染症の収束がまだ見通せない中ではありますが、明石市教育委員会、明石市中学校体育連盟、各競技協会、会場としてお世話になる施設をはじめとする関係者の皆様のご理解とご尽力により、2年ぶりに「明石市中学校総合体育大会」を開催できることになりました。本当にありがとうございます。

しかしながら、本大会を開催するにあたっては、新型コロナウイルス感染症を拡大させることなく、選手の皆さんが安全に最後まで大会を実施できるよう、関係者全員で感染予防に最大限努めることとしています。そのために、すでにお知らせを配りましたが、参加生徒の制限、検温、マスクの着用その他、開会式の中止、声を出しての応援の禁止等、競技により今まで通りにはいかないのですが、そのことに対して理解と協力をして下さい。

そして、75回生を中心に選手の皆さんには、自分たちの努力の成果を発揮できる本大会が開催されることへの感謝の気持ちを忘れずに、**Keep smile Stay positive**の精神で、全力プレーを発揮してほしいと心より願っています。

保護者の皆様におかれましては、本大会応援の人数制限はもとより、今までの部活動に対するご理解、ご協力頂きましたことにお礼申し上げます。会場での直接の応援をお願いできませんが、本校の出場試合(団体戦)の対戦相手をお知らせします。大蔵中生の熱戦の結果については、HPや「学校だより」で報告させていただきます。

- 男子バレーボール部(予選リーグ戦)大久保中・大久保北中
- 女子バレーボール部(予選リーグ戦)野々池中・錦城中・衣川中
- 男子バスケットボール部 1回戦:衣川中 2回戦:望海中
- 女子バスケットボール部 2回戦:野々池中
- 男子卓球部(団体戦) 望海中
- 女子卓球部(団体戦) 朝霧中
- 男子剣道部(団体戦・予選リーグ)魚住東中・錦城中・朝霧中・魚住中
- 女子剣道部(団体戦・予選リーグ)二見中・野々池中・魚住東中・錦城中
- サッカー部 1回戦:魚住中 2回戦:高丘中
- 女子ハンドボール部 1回戦:大久保北中 2回戦:望海中
- 女子ソフトテニス部(団体戦・予選リーグ)高丘中・魚住東中
- 野球部 1回戦(24日):野々池中 2回戦:大久保北中
- 柔道部(男子団体戦・予選リーグ)望海中・野々池中・高丘中・二見中

「あかしSDGsパートナー」に応募しました

新型コロナウイルス感染症のために世界中が大変な状況ですが、それ以前から環境問題は大きな社会問題となっています。各国、企業、行政機関は、SDGsを目標に掲げ、「脱炭素社会」、「再生エネルギーの活用」、「電気自動車の普及」等に取り組んでいます。本校でも「総合的な学習の時間」で学んでいます。

特に、本市では「いつまでも すべての人にやさしいまちを みんなで」を掲げ、早くからSDGsに取り組み、2020年7月には県内で初めて「SDGs未来都市」に選定されました。さらに、この取組を進めるために、2021年4月より「あかしSDGsパートナーズ」の募集がされています。生徒会執行部の生徒たちを中心に、普段から取組をできることを考えてもらいました。本校として、このパートナーズに応募し、生徒会執行部を中心に全校生徒・教職員で取組を進めていきたいと考えています。具体的な取組等については、「学校だより」等でお知らせしてまいりますので、ご理解・ご協力頂ければ幸いです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs (Sustainable Development Goals)
=国連サミットで決まった「世界を変えるための17の目標」

